

Rainbow 笑顔の花咲く 収穫祭

昨日は午前中に開会式、吹奏楽部演奏会、演劇部公演、午後からは展示、模擬店、みんなの広場等が行われました。午後からあいにくの雨で外の模擬店は大変に苦労していたようです。しかし、今日は昨日と変わって上からの雨はなく、昼前頃から日差しもあり、大勢の方にご来校いただき盛大に収穫祭を行うことができました。即売開始の9時にはグラウンドと野球場に準備した約600台分の駐車場はいっぱい、草花や野菜・米、加工品の販売では、9時の開始前には長蛇の列ができ、寒い中早くから並んでいただいた方に感謝いたします。

収穫祭は、「命のつながりを念頭に置き、感謝する心をもって、お客さんに接し、本校で行っている教育活動を皆さんに紹介し、本校の学びで身につけた技能やコミュニケーション力を積極的に披露し、多くの皆さんに楽しい時間を過ごしていただくこと」が生徒に与えられたミッションです。この実現のために今年は、総合案内所を設けたり、即売の開始時刻を早めたり、スタンプラリーをしたり、雨天時の食事場所の設置など、様々な例年と違うことを行うようにしています。

体育館で行う「みんなの広場」は総合学科での学習の成果発表の場、各科展示は学習成果そのものの発表の場、模擬店の運営は協力して物事を成し遂げようとする学習の場、質問やクレームがあったときにどう対応するかは課題解決力やコミュニケーション力を発揮する場・・・など、生徒実行委員会が主催し、地域の方を巻き込んで行う一大イベントの学校行事をとおして生徒たちは多くのことを学び、社会人としての力をつけていきます。

昨年からはじめた生徒の口頭による研究発表会（プレゼンテーション）は、聴衆者が少ないという課題がありました。発表場所を会議室にしたらどうか？、各科で行ったらどうか？、そもそもやることに意味があるのか？などいろいろな議論をとおして、体育館の一角で行ったところ、昨年以上の方々に参加していただき、生徒が学んでいることや研究の成果を聞いていただきました。発表者もほとんどがノーペーパーで自分がやったことを堂々と発表している姿は頼もしさすら感じました。

今日は風もあり、少し肌寒い一日でしたが、校内には笑顔の花が咲いていました。

